

患者を救えなかった元カウンセラーが、  
もう一度誰かを救おうとする

完全にさく主役の  
カウンセラー.

# 富士山の侍

解説版

リライト 大岡俊彦

# 全体の構成

インパクトを1分に1回入れる

4P	VR. さくら. タケル	侍登場
	侍の調子が悪い	侍. 切り
	お蔵入りの映画	侍の様子変化
	さくらの過去の包み	心の病

第1 T.P.  
「は、きりぎり」といって  
勇気を出した

5P	映画「宝は狂った」が?	川原の 展開
	台本ダウト	
	やはり「狂っていた」	
	それを自覚させると気絶	ポイント ポイント

危機 第2 T.P.  
今度はいよいよ決まるといって  
強かな推進力

5P	富士登山タイム (冷静な心理描写)
	山頂
	誤りの日誌 = 度目の失敗
	山頂を倒した... 成り代

次回にいくべき所

幕切れた"IT" 1  
あつじにた、ていふ

## 登場人物

- さくら (30) 元心理カウンセラー、いまは事務員。
- カゲロウ (35) ARキャラクターで、侍。
- タケル (30) プログラマーでARの設計者。
- 光之進 (5) カゲロウの息子。
- 光岡 (85) 元映画スター。
- 女 (30) さくらの元患者

この設定も  
明解にする  
ここも  
明解にする  
この設定も  
明解にする  
この設定も  
明解にする



むかしのセリフ、  
あんなに長所  
しやない

ものづくタイトな  
設定(セリフ)。  
たかか4分たけし。  
ワンシーンでやりかたしているよ

カゲロウ「む？いつもの坊主じゃないな。  
お前なら話が分かるんだろうな？」  
さくら「多分その為に呼ばれたのかと。……  
何があったんですか？」

カゲロウ「変なのだ。僕は山賊にさらわれた  
我が息子、光之進を助けようと富士山に向  
かった所だった。それが気づいたらここに  
いたのだ」

タケル「それ、お蔵入りになった映画の話。  
途中で予算がなくなったらしい。この声、  
カゲロウには聞こえてないから」

さくら「で？」  
カゲロウ「富士山に向かう前から、そもそも  
変なのだ」

さくら「変って？」  
カゲロウ「誰か知らぬ奴の声が聞こえる。『殺  
してしまえ』お前が悪いんじゃない』とか  
だ。気づいたらまったく知らぬ遠い所にい  
たこともある。なんなんだこれは。幻術に  
かかっているのか？」

さくら「違う。……それって……」  
首の傷を触るさくら。尻の回収もして

フラッシュバック、二年前。  
診療所に勤めるさくら。患者に巨大な  
ハサミで切りかかられる。  
首を切られ、大出血。

カゲロウ「どうした？」  
さくら「私の見立てですが……はつきり言  
いますと……はつきり言いますと……」

ちらりとタケルを見るさくら。  
カゲロウ「なんだ？はつきりと言ってくれ」

さくら「あなたは……あなたは、心の病にか  
かっています」  
カゲロウ「？」

○ITオフィス、タケルの席  
モニタには古い白黒映画。  
カゲロウが映っている。

カゲロウ(映画内)「助けにゆくぞ！富士山

ARRのカゲロウはモノクロキウなんだから、  
じつてもせまきけどモノクロのなか  
セリフのゆるゆるさ、

設定、動機。

もちろんなら  
設定に対して設定している。

これもむかしのセリフ。  
あんなに長いセリフを  
引寄せたのは、

シチュエーション  
この設定はまたまへの  
謎(トキ)にたいして

この設定は、  
カゲロウの傷のこと。  
カゲロウの傷を  
はつきり言いますと  
はつきり言いますと

へ！」  
「(100エシヘー)かとはかく動機なのだ

そこで映画は途切れ、黒になる。

タケル「お蔵入りのキャラならパクっても大丈夫って思ったんだよ。だからこの映画をAIに学習させて……」

さくら「……」

タケル「でもここまで見たら分っちゃったな」

さくら「私でも分るわよこのネタバレ」

タケル「うん。これ、『実はカゲロウは狂ってた』ってオチじゃない？」

さくら「……だからお蔵入り？」

ネットであらすじやストーリーを調べ  
る二人。

タケル「見つかった？ オチ」

さくら「(首を振る)」

○田舎道を歩く二人

さくら「幻聴や意識の喪失は、多分統合失調症だと思う。私の仕事はカウンセラーで、

専門医の手前の仕事だけ」

タケル「じゃあカゲロウさんは」

さくら「まだ確定したわけじゃない。でも、

どうしてそうなったか、考えることは出来る」

大きな屋敷の前に到着。

ここに来るために歩いたのね。自然な展開の中へ。

○その家の客間

古い映画のポスターが貼ってある大きな部屋。元映画スタアっぽい感じ。

光岡(85)「これです」

と、古い台本をテーブルの上。

「まぼろし侍」とタイトルが。

さくら「ありがとうございます！ 探してた

んです！」

タケル「でもやっぱ面影ありますね」

山賊にさらわれた光之進のシーンと、

光岡の顔が重なる。

光岡「私、息子の光之進役って表向きはな

謎のつながり、引き張る。

謎(74)を  
次へひたひたまで  
興味を保持  
展開へ。

前版では字責を促してたけど、  
事前の映画を見ていたもの  
明示しているため、モノクロの絵は  
全編映画(カゲロウの体験)  
たどるにかなる。

これを次に使う  
むかえにいくせう。  
「ハハハ」  
what do you want?  
とかに反して。

っているのですが……」  
さくら「あ、それから先は読みます！」  
二人、むさぼるように台本を読む。

○帰り道、夕

タケル「やっぱりカゲロウは狂ってたオチか……」  
さくら「しかも山賊にさらわれたのは、子供の頃の自分。記憶が混同して、ありもしない息子を探していると思っ込んでいる」

タケル「……どうする？」  
さくら「本人と対話しなくちゃ」

「迷った」  
行動  
で次に展開。

○ITオフィス、実験ルーム

無邪気から

カゲロウ「そうだ。我が子光之進は、まるまる太ってかわいいのじゃ。まだ何も知らぬ子でう。儂が守ってやらねばならぬ」  
さくら「背格好は？」  
カゲロウ「これくらい。だあーだあーって人懐こい。それが山賊に付け込まれたのかもしれぬ……」

「応答」

少しづつ狂っていく

さくら「奥さんはどんな方？」  
カゲロウ「儂に妻はおらぬ」  
さくら「？ 急に出現したわけじゃないでしよう？ 子供が」  
カゲロウ「……そういえば変だ。何故気づかなかった？ ……あれ？ 何だ……痛い！ 痛い！……」

さくら「大丈夫ですか？」  
急激な頭痛に襲われるカゲロウ。

ARなうさぎの出現

× × ×

タケル「再起動かけたんだけど、起動しないんだよね、カゲロウ」

ボト4ポイント  
死のマーク

さくら「……そのパソコンとゴーグル、外に出すことって出来ますか？」  
タケル「？ バッテリー持つか。30分

「目下、なんとかしてなくちゃ」  
活のスピードが上がる。  
危機に陥り、  
……

ちょっとしたコマンド-111-7を入れた。  
一回後はまだ急な心へ  
(覚悟は可能)

らいなら動かせる」

窓の外には小さく富士山が見えている。

さくら「行きましよう。富士山」

ターミネーション

タケル「はあああああ？」

さくら「山賊に襲われて富士山頂にいるんで

しょ？ 光之進くん」

タケル「何、映画のクライマックスやりに行  
くつもり？」

さくら「私専門医じゃないけど、AIに投薬  
も出来ないし、対話や行動療法しか治す手  
はないと思うのね」

タケル「……うん」

さくらは首の傷を触る。

さくら「私がカウンセラーを辞めた理由。言  
えなかったのよ。気づいてたのに、言い出  
せなかった。『あなたは心の病です』って」

フラッシュバック、二年前。

診療所で、ハサミの患者に襲われるさ  
くら。

首から血を流している。

さくら「私の親友だったの。気づいたときに

は症状が進んで」

タケル「……」

さくら「今度は、間違いたくない」

○富士山

重たい機材を担いでいるタケル。

タケル「ヒー、ムリ！ なんだよ富士山って！  
こんな上に山賊の拠点なんてあるわけない  
じゃん！ ネタバレにしてはキツイぞ富士  
山！」

さくら「もうちよつとだから！」

タケル「だいぶあるじゃん！ このへんでお  
茶濁そうよ！」

さくら「富士山頂じゃないと、意味ないでし  
よ！」

○富士山頂

カゲロウの心と  
視ることに  
2799プロトタイプを  
よリスミ、ムリなリになる  
クワイマックスに向けて  
と取すに知  
速

このト書き  
12じめて書いてたわ(笑)

ゴーグルをかけるさくら。  
さくら「お願い：：出てきて：：ここがどこか分る？ 富士山頂よ」

AR空間に現れるカゲロウ。  
カゲロウ「光之進！ 光之進！」

さくら「光之進はいない。あなたも薄々分つてたんでしょ？」

カゲロウ「：：なんだと？：：」  
懐からホオズキを出すさくら。

さくら「(山賊風に悪く)坊主。このホオズキをやるう。だからこの門を開けてくれないか。おじさんたちは、中に入りたいたいのだ」

カゲロウ「：：(思い出した顔)」

さくら「会いたい人がいるんだ。困った人は親切にしなきゃだめだろ？ その砂で、何をつくっているんだ？」

カゲロウ、子供に戻ったかのように砂遊びをする。山が出来た。

カゲロウ「富士山(にこりとする)」

さくら、ホオズキを渡す。  
カゲロウ、にこりと笑って門を開ける。

さくら「ハハハハハッ！」  
刀を抜き、富士山を踏みつぶして門の中へ。

村の人の叫び声。人を斬る音。泣き叫ぶ人々の声。燃える音。

カゲロウ「：：」

さくら「思い出した？ あなたが門を開けたの。それで村は全滅したの」

カゲロウ「：：」

さくら「：：もう一度やるわよ」  
カゲロウ「？」

さくら、門を閉めるふり。  
最初の体勢に戻って。

さくら「坊主、このホオズキをやるう」  
カゲロウ「：：」

さくら「なあ、開けてくれよう」  
カゲロウ「：：開けない。開けるもんか。お前ら、山賊だな！」  
刀を抜くカゲロウ。

この伏線回収いいよね  
富士山にこたえ理由が  
こぼれてる

ここの今頃のオリジナリティ。  
失敗したこと。  
やり直すしこたえ  
アーマはフリ。ラストシーンへ  
つながるわけだ。

7  
ここのへんさくらとカゲロウの泣いてるシーン。  
映画のシーンでカットバックしていい  
監督次第。

